



第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京都市長	19年4月10日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 大阪市北区中崎西2丁目4番12号 梅田センタービル303号	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。記名押印又は署名) 株式会社 コスモスイニシア 関西支社 支社長 山 寄 充雄 電話 06-6292-7270

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	(仮称)伏見丹波橋2新築計画		
特定建築物の所在地	京都府京都市伏見区景勝町31-5,79、舞台町50-6		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名	株式会社 京阪都市設計 管理建築士 湯浅 勝也		
設計者の住所	京都府京都市右京区西院坤町1番		
工事種別	☒ 新築 ☐ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日	19年 3月 15日	
	工事完了予定年月日	20年 3月 31日	
構造	R C 造	階 数	地 上 7 階 地 下 階
敷地面積	2876.60平方メートル	高 さ	19.99メートル
建築面積	1589.93平方メートル	床 面 積	8642.83平方メートル (平方メートル)
用途別床面積	住 宅	8942.83 平方メートル	
	ホ テ ル 等		
	病 院 等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事 務 所 等		
	学 校 等		
	飲 食 店 等		
	集 会 所 等		
工 場 等			
温 室 効 果 ガ ス 排 出 量 の 削 減 を 図 る た め の 措 置			
☒ 外壁, 屋根, 床の断熱	(概 要) 屋根スラブ:硬質ウレタンフォーム(厚さ40mm)を使用 外壁:硬質ウレタンフォーム吹付(20mm)を使用 最下階スラブ:ポリウレタンフォーム(30mm)を使用		
☐ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要)		
☐ 自然エネルギーの直接利用	(概 要)		



☐ 自然エネルギーの変換利用	(概 要)
☐ エコマテリアルの利用	(概 要)
☐ 緑化	(概 要)
☐ 雨水利用	(概 要)
☒ オゾン層保護	(概 要) ノンフロンタイプの発泡断熱材を使用
☐ 長寿命化	(概 要)
☐ その他	(概 要)
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	
連 絡 先	担 当 部 署
	担当者氏名
	住 所
	電 話 番 号
設計者の住所及び氏名の公表について ☒ 公表可 ☐ 公表不可	

別添のとおり

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。